

六郷のカマクラ

毎年2月中旬から5日間にわたって行われる「六郷のカマクラ」は700年余りの歴史があるといわれ、新しい年の幸せを願う小正月行事です。

期間中は、新しい年の願い事が書かれた「天筆」が各家の戸口に立てられます。また、六郷地区の各町内にトリゴヤ(鳥追い小屋)が作られ、その中で餅やミカンを食べながら談笑にふけります。最終日の夜、人々が「天筆」を持って秋田諏訪宮前のかまくら畑に集まり、神主の祝詞に続いて中央にある2基の松二オに火が入れると、人々はその火で天筆を焼きます。天筆焼きの前後には、米作の豊凶を占う行事として「竹うち」が行われます。

これが「六郷のカマクラ」の基本の形です。多くの小正月行事が観光化されていく中、本来の姿を保ち住民の伝承意識も高いことから、昭和57年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。



2月15日(土)のかまくら畑で燃やす松飾り・お札類については、美郷町内を巡回して収集します。近年、直接会場に持ち込まれる方が多く、会場付近の道路が渋滞しています。事故を引き起こす原因になりますので、かまくら畑には松飾りを直接持ち込まないようにご協力をお願いします。収集場所および日時は次のとおりです。

※松飾り・お札類以外のものは収集しません。

【六郷地区】各町内指定収集場所
【本館地区】本館コミュニティセンター前
■集金箱を設置する地区・場所(1件100円)

六郷東根地区・作山地区・野中地区

仙南地区

千畑地区

名水市場湧太郎

収集場所 ◆ 美郷町中央ふれあい館
収集日時 ◆ 2月14日(金) 午前9時～午後5時
収集場所 ◆ 美郷町公民館
収集日時 ◆ 2月14日(金) 午前9時～午後5時
収集場所 ◆ 美郷町北ふれあい館
収集日時 ◆ 2月14日(金) 午前9時～午後5時
収集日時 ◆ 2月11日(火・祝)～2月14日(金)
午前10時～午後4時

